



3/12

[SAT] 13:00 ~ 16:00 参加費：1,500円

旧精華小学校 #302 大阪市精華学習ルーム

(大阪府中央区難波 3-2-4、地下鉄「なんば」駅下車1番または11番出口を出て徒歩3分)

名建築を訪ね、

ノスタルジックなひとときを

大阪・難波にある精華小学校は明治6年開校、現校舎は昭和4年に完成したアーチ窓が美しい近代建築です。周辺地域の児童減少により平成7年に廃校になりましたが、かつては全国一と言われるほどの近代的な設備を誇り、今もなお、大阪が活気に満ちていた時代の名残をとどめています。

今回は二つの講演と座談会を通じて“なにわの名建築”でのひとときを楽しみます。今回が入館のラストチャンスの可能性も。貴重な機会をお見逃しなく。

当日のプログラム

- 12:30 ○ 受付開始
- 13:00 ○ 開会挨拶 趣旨説明
- 13:05 ○ 講演「なにわの名建築 精華小学校の見所と思い出」  
質疑応答
- 14:05 ○ 休憩
- 14:15 ○ 講演「木造校舎はこんなにすこい」  
～シックスクールを考える～
- 15:20 ○ 参加者と座談会「小学校の思い出を語りあう」進行：釜中&分田
- 15:50 ○ ご案内・アンケート・閉会

# 精華小学校舎

## 名建築と郷愁



分田よしこ氏

●講演「なにわの名建築 精華小学校の見所と思い出」(分田よしこ)

精華幼稚園、精華小学校卒業生である、一級建築士、分田よしこ氏が名建築の解説し、往時を振り返ります。

分田よしこ氏：一級建築士・精華幼稚園、精華小学校卒業生・精華小学校舎愛好会事務局・STUDIO WAKEDA 代表  
精華小学校舎愛好会を立上げ、毎月勉強会や見学会等を精力的に開催。

●講演「木造校舎はこんなにすこい」～シックスクールを考える～(釜中 明)

学校の建材や塗料などに含まれる化学物質により頭痛、吐き気などを引き起こす「シックスクール症候群」で苦しむ子供が増えています。日本の気候風土に適した住環境とはなにか。校舎を通して真の豊かさやQOL(クオリティ・オブ・ライフ/生活の質)を語ります。

釜中明氏：NPO 後悔しない家造りネットワーク <いい家塾> 塾長・株式会社アイス代表  
家を買ってから「こんな筈ではなかった」と後悔しないためのNPO<いい家塾>を開設。現在、2月からの14期生を募集中。「学校を木造校舎にする運動」や「100年住宅で個人経済を豊かにする運動」「市民公開講座」の開催、人と住まいの関わりを描いた映画「木霊」の制作などを通じて住環境の向上に全力を注いでいる。著書に「後悔しない！いい家づくりの教科書」(主婦の友社刊)など。



釜中 明氏

●座談会「小学校の思い出を語り合う」

郷愁を感じる教室で昭和をしのび、童心にかえる懐かしいひとときを過ごしましょう。

申し込み・問い合わせは

よみうり天満橋文化センター ☎ 06-6941-1112 e-mail tenma@oybc.co.jp

<http://www.oybc.co.jp>

よみうり 天満橋

検索

